

訓練実施結果報告書(メイン会場・給水訓練会場)

訓練名称	平成24年習志野市総合防災訓練
日時	平成24年10月28日(日) 午前10時から正午 気温: 17℃ 小雨
会場	メイン会場: 市役所前グラウンド 給水訓練会場: 第3給水場、本大久保一丁目児童遊園、南消防署横駐車場
目的	東日本大震災の教訓を踏まえ、市民一人ひとりの防災知識の向上や意識の高揚、技術の習得など、自助力の向上を目指し、市民が自由に参加できる訓練や、防災関係機関等による防災・減災に関する展示、啓発など、体験型の総合防災訓練を実施する。
訓練参加人数	5会場合計: 1, 175名 【メイン会場: 810名】 (参加者: 510名、関係機関、市職員、消防関係300名) 【給水訓練会場: 121名】 (第3給水場: 37名、本大久保一丁目児童遊園: 68名、南消防署横駐車場: 16名) ※サブ会場: 244名(参加者: 172名、見学者: 72名)
実施項目	【メイン会場】 ・体験エリア ①応急手当訓練(AED体験、日用品を用いた応急手当) ②初期消火訓練(水消火器を用いた初期消火) ③木材切断体験(チェーンソー、のこぎりを用いた木材切断) ④ジャッキアップ体験(自動車のジャッキを使った救出法) ⑤ロープワーク(自衛隊による各種結索法指導) ⑥土のう作成体験(土のうの作成および積み方体験) ⑦資機材組み立て訓練(炊き出し釜、組み立てトイレ、投光器、個人テント等) ⑧炊き出し(炊き出し釜を使用した炊飯袋体験) ・啓発エリア ①ボランティアセンター体験(社会福祉協議会) ②煙体験ハウス体験、はしご車体験 ③炊き出し(自衛隊による豚汁) ④参加関係機関による活動紹介・展示 【給水訓練会場】 ①給水所設置訓練(企業局、市職員) ②市民が容器を持ち寄り、給水所から自宅まで実際に水を運ぶことを体験

参加団体	陸上自衛隊第一空挺団、習志野警察署、千葉県水道局船橋水道事務所、N T T 東日本一千葉京葉営業支店、習志野市医師会、習志野市歯科医師会、習志野市薬剤師会、習志野商工会議所大型店連絡協議会、習志野交通安全協会、習志野市建設協力会、習志野市造園工事業協同組合、千葉県建築士事務所協会習志野支部、イオン津田沼店、千葉県オストミー協会、習志野市企業局、習志野市消防団、習志野市消防協力隊、習志野市社会福祉協議会
担当課所見	【メイン会場】 ①平成22年度の参加者数（1,780名）に対し減少が見られるが、これは当日の天候が不良であったことや、実施時期を遅らせたことにより町会・自治会が行っている行事と重なったことなどが考えられる。また、今年度は各連合町会にはまちづくり会議での参加依頼やお知らせ、回覧にとどめ、具体的な人数を提示した動員依頼を行わなかったことなどが影響したと考えられる。 ②過去の訓練参加者は体験コーナーよりも啓発コーナーにとどまる傾向があったが、今回の訓練参加者は積極的に体験コーナーに参加する傾向があり、積極的に自助力を高めようとする姿が伺えた。 ③参加・体験型訓練については平成20年度から行っており、年々参加者の意識や練度向上が見られるが、自助の強化は継続して行う必要があるため、今後何らかの形で参加・体験型の訓練を行う必要がある。 ④今回の参加者数は無理な動員などを行わない数であり、防災に関心があり実際の活動が期待できる市民の現実的な数を把握する参考になったが、市全体の防災力強化のためにはできるだけ多くの人に参加・体験してもらう必要があるため、訓練実施形態や実施時期、広報について検討の余地がある。 ⑤市職員の参加について、危機管理課が特定の職員を指名するのではなく、各部より参加させたことは、職員の防災意識向上および技量向上について一定の効果があったと考える。 ⑥会場は広さだけでなく、参加のし易さや駐車場の確保の問題があるため慎重に検討する必要がある。特に来年度以降は市役所前グラウンドが使えない可能性を考慮する必要がある。 【給水訓練会場】 ①市民がそれぞれ給水訓練会場まで水を取りに行くという訓練形式や、当日の天候を考慮すると3箇所約120名の参加は予想よりも多く、震災を受けて給水対策の認識が広まっていることが伺える。 ②今回訓練で使用した給水所は通常は閉鎖されているため、災害時には迅速にこれらの給水所を開設し、市民の給水活動に対応する必要がある。

平成 24 年度習志野市総合防災訓練（メイン会場）



設営状況（体験エリア）



設営状況（啓発エリア）



開会式（来賓）



開会式（体験エリア）



初期消火訓練（水消火器）



初期消火訓練（バケツリレー）



応急手当訓練（AED 体験）



応急手当訓練（日用品を用いた手当）

平成 24 年度習志野市総合防災訓練（メイン会場）



木材切断体験（チェーンソー）



木材切断体験（ノコギリ）



ジャッキアップ体験



ジャッキアップ体験



ロープワーク



土のう作成訓練



資機材組み立て訓練



炊飯袋体験

平成 24 年度習志野市総合防災訓練（メイン会場）



関係機関による展示



炊き出し（自衛隊）



煙体験ハウス



はしご車体験



車両展示コーナー（NTT）



車両展示コーナー（習志野警察）



訓練展示（消防・消防団・消防協力隊）



閉会式（議長講評）

平成 24 年度習志野市総合防災訓練（給水訓練会場）



給水場入口



給水施設



耐震性貯水槽内部



給水口



給水袋



給水袋（背負い紐使用）



給水状況



給水状況